

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成18年10月19日(2006.10.19)

【公開番号】特開2001-87487(P2001-87487A)
 【公開日】平成13年4月3日(2001.4.3)
 【出願番号】特願平11-264443
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】
 【提出日】平成18年9月1日(2006.9.1)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】 図柄を有する複数のリールを備え、前記各リールに表示される各図柄を変動させて抽選により選択された図柄を停止させる図柄表示装置において、前記選択された停止図柄のうち第1停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか1つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させる図柄制御手段を備えてなることを特徴とする図柄表示装置。

【請求項2】 前記請求項1記載の図柄表示装置であって、前記図柄制御手段は、前記選択された停止図柄に基づいて前記一旦停止演出を行うか抽選により決定することを特徴とする図柄表示装置。

【請求項3】 前記請求項1又は2記載の図柄表示装置であって、前記図柄制御手段は、前記一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、一旦停止させるリールの数及び何れかのリールで一旦停止させるかを抽選により決定することを特徴とする図柄表示装置。

【請求項4】 前記請求項1乃至3何れか1項記載の図柄表示装置であって、前記図柄制御手段は、前記一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、前記一旦停止させる図柄を抽選により決定することを特徴とする図柄表示装置。

【請求項5】 前記請求項1乃至4何れか1項記載の図柄表示装置であって、前記図柄制御手段は、前記一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、一旦停止のタイミングを決定することを特徴とする図柄表示装置。

【請求項6】 請求項1乃至4何れか1項記載の図柄表示装置の図柄表示装置であって、前記図柄制御手段は、変動する各リールの図柄を所定時間ずらして一旦停止させることを特徴とする図柄表示装置。

【請求項7】 前記請求項1乃至6何れか1項記載の図柄表示装置を備えてなることを特徴とする遊技装置。

【請求項8】 図柄を有する複数のリールを備え、前記各リールに表示される各図柄を変動させて抽選により選択された図柄を停止させる図柄表示方法において、前記選択された停止図柄のうち第1停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか1つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させることを特徴とする図柄表示方法。

【請求項 9】 前記選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させる制御プログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するため、本発明は以下のような特徴を有する。

上記請求項 1 記載の発明は、図柄を有する複数のリールを備え、前記各リールに表示される各図柄を変動させて抽選により選択された図柄を停止させる図柄表示装置において、

前記選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させる図柄制御手段を備えてなることを特徴とするものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

従って、上記請求項 1 記載の発明によれば、選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させるため、趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

また、上記請求項 2 記載の発明は、前記請求項 1 記載の図柄表示装置であって、

前記図柄制御手段は、前記選択された停止図柄に基づいて前記一旦停止演出を行うか抽選により決定することを特徴とするものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

従って、上記請求項 2 記載の発明によれば、選択された停止図柄に基づいて前記一旦停止演出を行うか抽選により決定するため、趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、上記請求項 3 記載の発明は、前記請求項 1 又は 2 記載の図柄表示装置であって、

前記図柄制御手段は、前記一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、一旦停止させるリールの数及び何れかのリールで一旦停止させるかを抽選により決定することを特徴とするものである。

従って、上記請求項 3 記載の発明によれば、一旦停止させるリールの数及び何れかのリールで一旦停止させるかを抽選により決定するため、一旦停止のバリエーションを増やして趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、上記請求項 4 記載の発明は、前記請求項 1 乃至 3 何れか 1 項記載の図柄表示装置であって、

前記図柄制御手段は、前記一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、前記一旦停止させる図柄を抽選により決定することを特徴とするものである。

従って、上記請求項 4 記載の発明によれば、一旦停止させる図柄を抽選により決定するため、一旦停止動作のバリエーションを増やして趣向性をより高めることができる。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、上記請求項 5 記載の発明は、前記請求項 1 乃至 4 何れか 1 項記載の図柄表示装置であって、

前記図柄制御手段は、前記一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、一旦停止のタイミングを決定することを特徴とするものである。

従って、上記請求項 5 記載の発明によれば、一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、一旦停止のタイミングを決定するため、一旦停止のバリエーションを増やすことができ、趣向性をより高めることができる。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、上記請求項 6 記載の発明は、請求項 1 乃至 4 何れか 1 項記載の図柄表示装置であって、

前記図柄制御手段は、変動する各リールの図柄を所定時間ずらして一旦停止させることを特徴とするものである。

従って、上記請求項 6 記載の発明によれば、変動する各リールの図柄を所定時間ずらして一旦停止させるため、一旦停止動作のバリエーションを増やすことができ、趣向性をより高めることができる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、上記請求項 7 記載の発明は、前記請求項 1 乃至 6 何れか 1 項記載の図柄表示装置を備えてなることを特徴とする遊技装置である。

従って、上記請求項 7 記載の発明によれば、パチンコ機あるいはパチスロ機等の遊技装

置において、一旦停止動作のバリエーションを増やすことができ、趣向性をより高めることができると共に、リーチ予告あるいは大当たりの予告を分かりやすく行えるので、遊技者の不満を解消することができる。

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

また、上記請求項 8 記載の発明は、図柄を有する複数のリールを備え、前記各リールに表示される各図柄を変動させて抽選により選択された図柄を停止させる図柄表示方法において、

前記選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させることを特徴とする図柄表示方法である。

従って、上記請求項 8 記載の発明によれば、選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させる方法により、趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

また、上記請求項 9 記載の発明は、前記選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させる制御プログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体である。

従って、上記請求項 9 記載の発明によれば、記憶媒体に記憶された制御プログラムをコンピュータが読み取ることにより、選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させることができ、趣向性をより高めることができる。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 5】

【発明の効果】

上述の如く、請求項 1 記載の発明によれば、選択された停止図柄のうち第 1 停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか 1 つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させるため、趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

また、上記請求項 2 記載の発明によれば、選択された停止図柄に基づいて前記一旦停止演出を行うか抽選により決定するため、趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0066

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0066】

また、上記請求項3記載の発明によれば、一旦停止させるリールの数及び何れかのリールで一旦停止させるかを抽選により決定するため、一旦停止のバリエーションを増やして趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

また、上記請求項4記載の発明によれば、一旦停止させる図柄を抽選により決定するため、一旦停止動作のバリエーションを増やして趣向性をより高めることができる。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0067

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0067】

また、上記請求項5記載の発明によれば、一旦停止演出を行うと抽選により決定された場合、一旦停止のタイミングを決定するため、一旦停止のバリエーションを増やして趣向性をより高めることができる。

また、上記請求項6記載の発明によれば、変動する各リールの図柄を所定時間ずらして一旦停止させるため、一旦停止動作のバリエーションを増やすことができ、趣向性をより高めることができる。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0068

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0068】

また、上記請求項7記載の発明によれば、パチンコ機あるいはパチスロ機等の遊技装置において、一旦停止動作のバリエーションを増やすことができ、趣向性をより高めることができると共に、リーチ予告あるいは大当たりの予告を分かりやすく行えるので、遊技者の不満を解消することができる。

また、上記請求項8記載の発明によれば、選択された停止図柄のうち第1停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか1つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させる方法により、趣向性を高めることができ、より多くの遊技者が楽しめる。

また、上記請求項9記載の発明によれば、記憶媒体に記憶された制御プログラムをコンピュータが読み取ることにより、選択された停止図柄のうち第1停止の図柄が停止するまでに、少なくとも何れか1つのリールにおいて所定の図柄を一旦停止させる一旦停止演出を行うか抽選し、抽選により決定されたリールに所定の図柄を一旦停止させることができ、趣向性をより高めることができる。